

## 第4学年 国語科学習指導案

日 時 平成26年10月10日(金) 公開授業2  
 単元名 「八重畑小学校仕事リーフレット」を作ろう  
 教材名 「仕事リーフレットを作ろう」  
 児童 男子 4名 女子 8名 計12名  
 指導者 菅原 美奈子

- 1 本単元で取り上げる主たる指導事項  
 B書くこと ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事実を挙げて書くこと。
- 2 身に付けさせたい力(視点1との関わり)  
 ○取材したことをもとに、伝えたい仕事の内容を明確にして書く力  
 ○写真と文章を対応させながら書く力
- 3 単元を貫く言語活動とその特徴

### 単元を貫く言語活動(第3・4学年 言語活動例 Bウ)

写真と文章を対応させて、学校で働く人の仕事を説明するリーフレットを作成すること

#### 〔設定理由〕

本単元を貫く言語活動として、「写真と文章を対応させて、学校で働く人の仕事を説明するリーフレットを作成すること」と位置付けた。「リーフレット」は、「説明や宣伝などを記した2つ折程度の簡単な物」という特徴がある。そのため、児童が取材した中から伝えたいことを明確にし、資料(写真)と文章を対応させてより分かりやすく説明する文章を書くことができると考えられる。

また、学校で働く人を説明する「八重畑小学校リーフレット」を作ろうというゴールを示すことにより児童が見通しをもって情報や材料を集めることができ、児童の制作意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができると考えた。従って、本単元でねらう「書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事実を挙げて書くこと」(B書くことウ)を実現するのにふさわしい言語活動であると考えた。

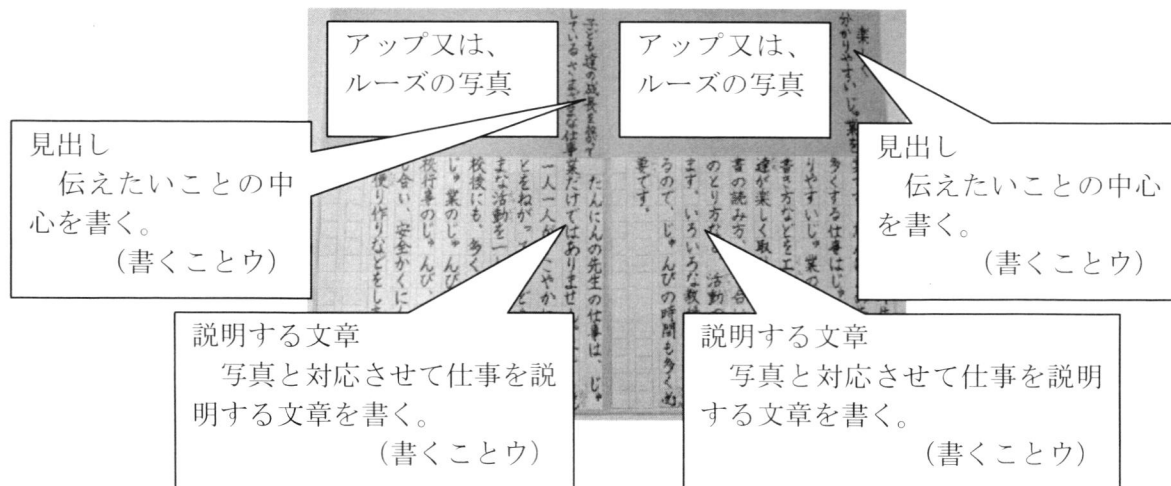
#### 〔様式〕

##### <内側>

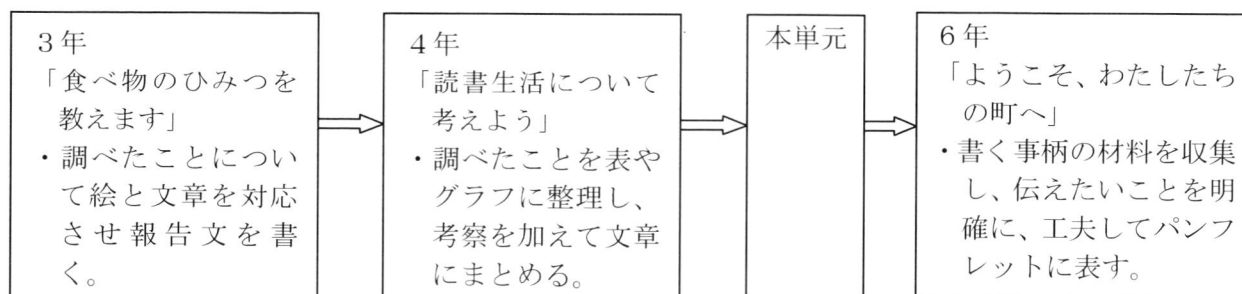
- ・説明する文章は、基本、アップとルーズの写真各1枚に対し、それぞれ1段落で構成する。
- ・1段落の字数は100字から150字程度。

##### <外側>

- ・題、おまけコーナー、(写真)、氏名で割付ける。
- ・本単元で児童が書くリーフレットは、次のような構成をもっている。



〔言語活動の系統性〕



4 単元について

(1) 児童について

児童は、3年生で、「食べ物ひみつを教えます」の学習を通して、調べたことを絵と文章で説明して報告するという学習を行ってきた。4年生「読書生活について考えよう」では、アンケート調査で調べたことを表やグラフに整理し、それらに対する考察を加えて報告する文章にまとめるという学習をした。これらの学習を通して、児童は、報告書の書き方を知り、グループ毎に型に沿って書くことができた。また、グループで意見を交わし、結果の分析をして考えをまとめ、報告書を仕上げるようになってきた。

しかし、それぞれの文章から、考えたことが読み手にも明確に伝わったかという点、十分とは言えないものもあった。これまでの書く活動の中でも、全体や一文の情報と文章量についても課題が見られる児童もおり、分かりやすく書くことが課題の一つである。

(2) 教材について

本教材は、説明文「アップとルーズで伝える」を読み取った後、仕事について写真と文章で説明する文を書くという位置付けになっている。説明文では、映像や写真を撮るときに用いる「アップ」と「ルーズ」という2つの映像技法が、送り手の目的によって意図的に組み合わせられたものであるということを読み取る。その後、取材を通して得た情報を、「アップ」と「ルーズ」の写真と文章とを対応させて表現するという活動をするものである。本教材で学んだ書き方は、今後、他教科や様々な活動で、資料を効果的に活用し、読む人に詳しく説明する時に活用できる。

(3) 指導にあたって

第1次では、「学校で働いている人たちの仕事を、3年生に『リーフレット』にまとめて知らせよう」という設定で目的意識・相手意識をもたせ、意欲付けを図る。初めて取り組む「リーフレット」作成にあたって、実際に使われているリーフレットを見て写真や文章の特徴をつかませ、教師のモデル文提示によって学習のゴールのイメージを持たせて取り組ませたい。

第2次では、まず、読み手や自分が、その仕事のどんなことを知りたいと思っているか、どんな写真を使って説明すると分かりやすいかをもとに取材計画を立てさせる。インタビューに関わっては3年生の学習を振り返りながら練習に取り組ませる。メモをもとに必要な情報や材料が得られるように、途中、取材計画を見直す機会も設定して、取材を行わせる。次に、写真と文章を対応させた書き方などを教材文から読み取り、取材した中のどの部分に着目するか、大まかな構成を考えさせる。その際、見出しを考えることにより、伝えることを明確にする。そして、リーフレットにまとめる際は、伝えたいこと、書き方のポイントをおさえて資料と文章を対応させて説明する文章を書かせる。その後、自分で推敲したり、ペアで読み合ったりすることで、文章の間違いを正したり、読みやすく分かりやすい表現に書き直したりする力も身に付けさせたい。

第3次では、相互に読み合っって感想を伝え合ったり、3年生に読んでもらい感想をもらったりすることで読み手に伝わる書き方について考えさせ、次の活動につなげていきたい。

5 単元の指導目標と評価規準

- 進んで材料を集めたり、分かりやすくまとめて書いたりしようとしている。  
【国語への関心・意欲・態度】
- 伝えたいことを説明するために、写真を解説しながら、文章と資料を関係付け、仕事について説明する文章を書くことができる。  
【書くこと】
- 句読点を適切に打ち、必要な箇所は改行して書くことができる。  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

国語への 関心・意欲・態度	書く能力	言語についての 知識・理解・技能
○読み手に分かりやすく伝えるため、写真を視覚に訴えるように活用しようとしている。	○視覚化したり具体化したりして説明するために、写真を解説しながら、文章と資料とを関係付け、仕事について説明する文章を書いている。【書ウ】	○文を読みやすくするために、文脈に合わせて読点を適切に打ちながら書いている。【伝国イ(エ)】

## 6 単元の指導計画（全8時間）

次	時	○目標 ・主な学習活動 ☆単元を貫く言語活動につながる学習活動	評価規準
第1次	1	○単元のゴールを知り、学習の見通しをもつことができる。 ・教材文やモデル文から大まかな手順や段階についてとらえる。 ・「リーフレット」の特徴を知る。 ・どんな仕事かイメージを広げ、インタビューする人を決める。 ・新出漢字の読み方を知る。 ☆写真と文章を対応させて仕事について説明する「リーフレット」を作ることを知り、活動の大まかなゴールを見通す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">「八重畑小学校仕事リーフレット」を作ろう。</div>	【関】 ねらいを理解し、学習の見通しを持っている。
第2次	2	○取材のためのメモを作り、必要な情報や材料を集めることができる。 ・教材文「取材のためのメモ例」を通してポイントについてとらえ、取材のためのメモを書く。 ・インタビュー練習をする。 ・インタビューをする。 ・取材メモを見直す。 ・必要な情報や材料を集める。 ☆目的や読み手を意識して取材のためのメモを組み立てる。 ☆メモをもとに、リーフレットに必要な情報や材料を集める。	【関】 読み手に分かりやすく伝えるため、写真を視覚に訴えるように活用しようとしている。 【書ウ】 視覚化したり具体化したりして説明するために、写真を解説しながら、文章と資料とを関係付け、仕事について説明する文章を書いている。 【伝国イ(エ)】 文を読みやすくするために、文脈に合わせて読点を適切に打ちながら書いている。
	4	○分かりやすく伝えるためのポイントをとらえ、リーフレットの大まかな構成を考えることができる。	
	5	・教材モデル文から分かりやすく伝えるポイントをとらえる。 ・教材モデル文を参考に、取材メモから伝えたいことと写真を選び、大まかな構成を考える。 ☆写真に対応した表現の仕方や分かりやすい表現の工夫、文末表現について知る。 ☆取材メモからリーフレットの大まかな構成を考える。	
	6 本時	○写真と文章を対応させて、書くことができる。 ・取材メモをもとに、写真と文章を対応させて説明する文章を書く。 ☆ポイントに沿って、仕事を説明する文章を書く。	
	7	○「八重畑小学校仕事リーフレット」を完成することができる。 ・書いたものを推敲し、仕上げる。 ・外側を書き、完成させる。 ☆読み返すときのポイントに沿って推敲し、仕上げる。	
第3次	8	○リーフレットを読み合い、よさを伝え合うことができる。 ・作成したリーフレットを読み合い、観点に沿って感想を伝え合う。 ☆友達と交換して読み合い、感想を書く。	

※この後、3年生に読んでもらい、簡単な感想を話してもらおう。

7 本時の指導

(1) ねらい

取材メモ（大まかな構成）をもとに、写真と文章を対応させて仕事を説明する文章を書くことができる。

(2) 視点2に関わって

- ・書く前に、「書き方ポイント」を確認する。
- ・原稿用紙の上段に基本文型を示し、視覚的にとらえて書くことができるようにする。

(3) 展開

段階	主な学習活動	留意事項と評価
導入 3分	<p>1 本時の学習課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     写真と文章をつなげて仕事を説明する文章を書こう。                 </div>	
展開 39分	<p>2 学習の流れと書き方の確認をする。</p> <p>(1) 伝えたいことについて</p> <p>(2) 書くときのポイントについて</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①一文が長すぎない。</li> <li>②説明文に合った文末表現にする。</li> <li>③写真との対応を表す言葉を入れる。</li> <li>④写真では分からないことを付け足してくわしく説明する。</li> <li>⑤具体的な数値を入れる。</li> </ol> <p>(3) 読み直しポイントについて</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「書き方ポイント」を使うことができたか。</li> <li>②写真と文章をつなげた分かりやすい説明文になっているか。</li> <li>③まちがった漢字や言葉はないか。</li> </ol> <p>3 文章を書く。</p> <p>(1) 取材メモをもとにリーフレットにまとめる。</p> <p>(2) 書いた文章を読み返す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「読み返すポイント」に沿って、チェックする。</li> <li>②早く終わったら、書き終わった児童でペアになり、「読み返すポイント」に沿って読み合い、必要に応じてアドバイスし合う。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の大まかな流れを確認し、本時の学習のゴールを見通して取り組ませる。</li> <li>・見出しをそれぞれ言い、書く順序と伝えたいことについて確認させる。</li> <li>・書くときのポイントについて、教材文と原稿用紙上段を使って確認させる。</li> <li>・「読み直しポイント」を確認し、どのようなことに気をつけて書くと良いか見通させる。</li> <li>・取材メモをもとに、写真と文章を対応させて書かせる。</li> <li>・「読み返すポイント」に沿って、チェックさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【評価】</b></p> <p>B 写真と文章を対応させながら文章を書いている。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>支援の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワードが入ったプリントを活用させ、表現させる。</li> </ul> </div>

<p>終 末 3 分</p>	<p>4 本時の学習を振り返る。          ・写真と文章をつなげた説明文になっているか。</p> <p>5 次時の学習内容を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観点について、自己評価させ、本時のまとめをする。</li> <li>・友達と交換して読み合い、より読みやすい、分かりやすい文章にしあげて、リーフレットを完成させる。</li> </ul>
----------------------------	---	---

(4) 板書計画

